

2017年度 司法試験予備試験対策講座 講義概要

法務支援センター

春 学 期

2017年度春学期

憲法 I (担当者: 高橋 洋)

13号館610教室

回	講義内容の概要: 日本国憲法の統治機構について、短答式試験を念頭において解説する		開講日・時限
第1回	憲法総論	「憲法」、「法の支配」等の概念や憲法の前文について取り上げる	4月6日(木) 5限(16:50～18:20)
第2回	主権について	国家主権と国民主権の意味と関係等について検討する	4月13日(木) 5限(16:50～18:20)
第3回	天皇について	天皇の地位と権能、象徴の意味等について取り上げる	4月20日(木) 5限(16:50～18:20)
第4回	平和主義について	戦争放棄の意味、戦力の不保持の意味等について、政府解釈の変遷等を取り上げる	4月27日(木) 5限(16:50～18:20)
第5回	国会(1)	国会の地位と権能を中心に検討する	5月11日(木) 5限(16:50～18:20)
第6回	国会(2)	国会議員の地位と権能、その身分的特権等について取り上げる	5月18日(木) 5限(16:50～18:20)
第7回	政党について	政党の憲法上の地位やその内部統制権等について取り上げる	5月25日(木) 5限(16:50～18:20)
第8回	内閣(1)	内閣の構成やその地位と権能について取り上げる	6月1日(木) 5限(16:50～18:20)
第9回	内閣(2)	内閣総理大臣の地位と権能、そして他の国家機関との関係を取り上げる	6月8日(木) 5限(16:50～18:20)
第10回	裁判所(1)	司法(権)の概念、裁判所の構成、司法権の独立等を取り上げる	6月15日(木) 5限(16:50～18:20)
第11回	裁判所(2)	裁判官の身分保障等について、及び違憲審査権について取り上げる	6月22日(木) 5限(16:50～18:20)
第12回	財政について	財政の基本原則を取り上げて検討する	6月29日(木) 5限(16:50～18:20)
第13回	地方自治について	地方自治の本旨の意義、地方自治をめぐる憲法上の諸原則について取り上げる	7月6日(木) 5限(16:50～18:20)
第14回	憲法改正と最高法規	憲法改正の意義と限界、最高法規の意味等について取り上げる	7月13日(木) 5限(16:50～18:20)
第15回	条約と国際協調主義	条約をめぐる憲法上の原則及び国際協調主義について取り上げる	7月20日(木) 5限(16:50～18:20)
テキスト等	芦部信喜・高橋和之『憲法(第6版)』(岩波書店・2015年)、憲法判例百選 I [第6版]、同 II [第6版](ともに有斐閣、2013年)		

2017年度春学期

民法 I (担当者: 田中淳子)

13号館610教室

回	講義内容の概要: 民法全体を概観する(基礎編)		開講日・時限
第1回	総則(1)	契約が有効に成立するための要件について学ぶ1 特に、権利の主体、行為能力	4月11日(火) 5限(16:50～18:20)
第2回	総則(2)	契約が有効に成立するための要件について学ぶ2 特に、意思表示、代理	4月18日(火) 5限(16:50～18:20)
第3回	所有権をめぐる法律問題(1)	所有権の内容、不動産所有権の法的性質の理解、不動産物権変動論の理解を中心に学ぶ	4月25日(火) 5限(16:50～18:20)
第4回	所有権をめぐる法律問題(2)	動産所有権の法的性質の理解、動産物権変動論の理解を中心に学ぶ	5月2日(火) 5限(16:50～18:20)
第5回	契約の成立と債権保護	契約の成立、履行障害、損害賠償制度について学ぶ	5月9日(火) 5限(16:50～18:20)
第6回	契約の成立と債権保護	解除、履行の確保、双務契約の特質について学ぶ	5月16日(火) 5限(16:50～18:20)
第7回	契約の成立と債権保護	債権の消滅、各種の契約の特徴について学ぶ	5月23日(火) 5限(16:50～18:20)
第8回	債権を担保する制度	抵当権、質権の各制度の基礎的理解と論点について学ぶ	5月30日(火) 5限(16:50～18:20)
第9回	債権を担保する制度	法定担保、非典型担保の制度の基礎的理解を深める	6月6日(火) 5限(16:50～18:20)
第10回	債権を担保する制度	人的担保制度を中心に学ぶ	6月13日(火) 5限(16:50～18:20)
第11回	民事責任制度	不法行為の成立要件を中心に学ぶ	6月20日(火) 5限(16:50～18:20)
第12回	民事責任制度	特殊の不法行為について学ぶ	6月27日(火) 5限(16:50～18:20)
第13回	時の経過による権利変動	時効制度、取得時効と消滅時効について学ぶ	7月4日(火) 5限(16:50～18:20)
第14回	相続をめぐる法律関係	相続の開始と相続人、相続の効力について学ぶ	7月11日(火) 5限(16:50～18:20)
第15回	相続をめぐる法律関係	相続の承認、放棄、遺言制度について学ぶ	7月18日(火) 5限(16:50～18:20)
テキスト等	基本的には担当者がレジュメ、サブノートを配付する。参考書として民法判例百選 I～III〔第7版〕(有斐閣、2015年)		

2017年度春学期

刑法総論(担当者:原田 保)

13号館610教室

回	講義内容の概要:犯罪成否論証方法の正確な理解を目指す		開講日・時限
第1回	犯罪概念	犯罪の概念定義およびその意義	4月10日(月) 5限(16:50~18:20)
第2回	実行行為	実行行為の意義および判断基準ならびに不能犯および不作為犯	4月17日(月) 5限(16:50~18:20)
第3回	因果関係	因果関係の意義および判断基準、客観的帰属論	4月24日(月) 5限(16:50~18:20)
第4回	違法性阻却	35条~37条	5月1日(月) 5限(16:50~18:20)
第5回	責任阻却	39条~41条	5月8日(月) 5限(16:50~18:20)
第6回	故意・過失	故意・過失の内容および体系的意義、38条の構造	5月15日(月) 5限(16:50~18:20)
第7回	錯誤1	事実の錯誤	5月22日(月) 5限(16:50~18:20)
第8回	錯誤2	違法性の錯誤	5月29日(月) 5限(16:50~18:20)
第9回	錯誤3	事実の錯誤と違法性の錯誤との区別(規範的要素および違法性阻却事由の各錯誤)	6月5日(月) 5限(16:50~18:20)
第10回	共犯1	共犯総説および共犯の類型(1編11章)	6月12日(月) 5限(16:50~18:20)
第11回	共犯2	共犯の成立範囲(離脱、承継、錯誤)	6月19日(月) 5限(16:50~18:20)
第12回	共犯3	共犯規定の適用範囲(予備罪、過失犯、不作為犯への各適用可能性および64条)	6月26日(月) 5限(16:50~18:20)
第13回	共犯4	身分犯の共犯(65条)	7月3日(月) 5限(16:50~18:20)
第14回	罪数	成立犯罪の数 数罪成立の場合の相互関係(1編9章)、数罪への科刑方法(1編9章、10章、12章、13章等)	7月10日(月) 5限(16:50~18:20)
第15回	適用範囲	場所的・人的適用範囲(1条~5条)、時間的適用範囲(6条、刑事訴訟法337条)	7月17日(月) 5限(16:50~18:20)
テキスト等	大谷 實『刑法講義総論』(成文堂)		

2017年度春学期

商法(担当者:服部育生)

13号館610教室

回	講義内容の概要:会社法の基礎を予備試験に対応して講義する		開講日・時限
第1回	株式会社の設立	設立手続・設立中の法律関係	4月7日(金) 5限(16:50~18:20)
第2回	募集株式の発行	既存株主と新株主との利害調整	4月14日(金) 5限(16:50~18:20)
第3回	種類株式	配当優先株式・全部取得条項付種類株式	4月21日(金) 5限(16:50~18:20)
第4回	譲渡制限株式	譲渡制限の態様・譲渡の効力	4月28日(金) 5限(16:50~18:20)
第5回	自己株式	自己株式の取得及び処分	5月12日(金) 5限(16:50~18:20)
第6回	新株予約権	新株予約権の実際の使われ方	5月19日(金) 5限(16:50~18:20)
第7回	取締役会	取締役会の運営	5月26日(金) 5限(16:50~18:20)
第8回	代表取締役	表見代表取締役・代表権の濫用	6月2日(金) 5限(16:50~18:20)
第9回	競業取引・利益相反取引	競業取引等がおこなわれた場合の取締役の責任	6月9日(金) 5限(16:50~18:20)
第10回	取締役の責任	株主代表訴訟・取締役の対第三者責任	6月16日(金) 5限(16:50~18:20)
第11回	監査役・指名委員会設置会社	監査役の任務・責任	6月23日(金) 5限(16:50~18:20)
第12回	会社の計算	資本金・準備金・剰余金の分配	6月30日(金) 5限(16:50~18:20)
第13回	組織再編(その1)	会社合併・会社分割	7月7日(金) 5限(16:50~18:20)
第14回	組織再編(その2)	株式交換・事業譲渡	7月14日(金) 5限(16:50~18:20)
第15回	会社関係訴訟	会社関係訴訟を横断的に概観する	7月21日(金) 5限(16:50~18:20)
テキスト等	神田秀樹『会社法』(弘文堂)、予備試験短答過去問商法(法学書院)		

2017年度集中講義

民事訴訟法(担当者:浅賀 哲、岩井羊一)

13号館610教室

回	講義内容の概要:	開講日・時限
第1回	請求の特定、処分権主義	8月21日(月) 3限(13:30~15:00)
第2回	訴えの利益、二重起訴の禁止	8月21日(月) 4限(15:10~16:40)
第3回	当事者の確定	8月21日(月) 5限(16:50~18:20)
第4回	当事者能力、当事者適格	8月22日(火) 3限(13:30~15:00)
第5回	弁論主義、主張責任	8月22日(火) 4限(15:10~16:40)
第6回	釈明権、釈明義務	8月22日(火) 5限(16:50~18:20)
第7回	裁判上の自白、自由心証主義	8月23日(水) 3限(13:30~15:00)
第8回	証明責任	8月23日(水) 4限(15:10~16:40)
第9回	証拠能力、証言拒絶事由	8月23日(水) 5限(16:50~18:20)
第10回	既判力の客観的範囲、一部請求	8月24日(木) 3限(13:30~15:00)
第11回	相殺の抗弁、争点効	8月24日(木) 4限(15:10~16:40)
第12回	既判力の主観的範囲	8月24日(木) 5限(16:50~18:20)
第13回	訴訟承継	8月25日(金) 3限(13:30~15:00)
第14回	共同訴訟	8月25日(金) 4限(15:10~16:40)
第15回	補助参加・訴訟告知、独立当事者参加	8月25日(金) 5限(16:50~18:20)
テキスト等	高橋宏志「民事訴訟法概論」有斐閣、民事訴訟法判例百選第5版・有斐閣	

秋 学 期

2017年度秋学期

憲法Ⅱ(担当者:高橋 洋)

13号館610教室

回	講義内容の概要:日本国憲法の人権規定について、短答式試験を念頭において解説する		開講日・時限
第1回	人権の私人間効力	私人間効力をめぐる学説・判例を整理する	9月21日(木) 5限(16:50~18:20)
第2回	人権の享有主体	外国人と公務員、そして受刑者への基本的人権の適用について整理する	9月28日(木) 5限(16:50~18:20)
第3回	平等	平等の意味をおさえ、合理的区別の事例を検証する	10月5日(木) 5限(16:50~18:20)
第4回	新しい人権	プライバシーなど新しい人権について整理する	10月12日(木) 5限(16:50~18:20)
第5回	内心の自由	思想良心の自由・信仰の自由・学問の自由などの内心の自由の保障について整理する	10月19日(木) 5限(16:50~18:20)
第6回	政教分離	政教分離に関する具体的事例を整理する	10月26日(木) 5限(16:50~18:20)
第7回	表現の自由(1)	集会の自由、ビラまき、ビラ配り等に関する学説・判例を整理する	11月2日(木) 5限(16:50~18:20)
第8回	表現の自由(2)	報道の自由、青少年保護と表現の自由を取り上げる	11月9日(木) 5限(16:50~18:20)
第9回	職業の自由	さまざまな職業規制の問題を取り上げる	11月16日(木) 5限(16:50~18:20)
第10回	財産権	財産権保障と損失補償について整理する	11月30日(木) 5限(16:50~18:20)
第11回	生存権	生存権の権利性について整理する	12月7日(木) 5限(16:50~18:20)
第12回	教育を受ける権利	教育を受ける権利をめぐる学説と判例を整理する	12月14日(木) 5限(16:50~18:20)
第13回	労働基本権	公務員の労働基本権の制限を中心に整理する	12月21日(木) 5限(16:50~18:20)
第14回	適正手続	適正手続原則について整理する	1月11日(木) 5限(16:50~18:20)
第15回	国務請求権と義務	国務請求権と憲法上の義務について整理する	1月18日(木) 5限(16:50~18:20)
テキスト等	芦部信喜・高橋和之『憲法(第6版)』(岩波書店・2015年)、憲法判例百選Ⅰ〔第6版〕、同Ⅱ〔第6版〕(ともに有斐閣、2013年)		

2017年度秋学期

民法Ⅱ(担当者:田中淳子)

13号館610教室

回	講義内容の概要:民法Ⅰで概観した基礎を正しく定着させることを目的とする		開講日・時限
第1回	総則(1)	契約が有効に成立するための要件について学ぶ1 特に、権利の主体、行為能力	10月13日(金) 5限(16:50～18:20)
第2回	総則(2)	契約が有効に成立するための要件について学ぶ2 特に、意思表示、代理	10月20日(金) 5限(16:50～18:20)
第3回	所有権をめぐる法律問題(1)	所有権の内容、不動産所有権の法的性質の理解、不動産物権変動論の理解を中心に学ぶ	10月27日(金) 5限(16:50～18:20)
第4回	所有権をめぐる法律問題(2)	動産所有権の法的性質の理解、動産物権変動論の理解を中心に学ぶ	11月10日(金) 5限(16:50～18:20)
第5回	契約の成立と債権保護	契約の成立、履行障害、損害賠償制度について学ぶ	11月17日(金) 5限(16:50～18:20)
第6回	契約の成立と債権保護	解除、履行の確保、双務契約の特質について学ぶ	11月24日(金) 5限(16:50～18:20)
第7回	契約の成立と債権保護	債権の消滅、各種の契約の特徴について学ぶ	12月1日(金) 5限(16:50～18:20)
第8回	債権を担保する制度	抵当権、質権の各制度の基礎的理解と論点について学ぶ	12月8日(金) 5限(16:50～18:20)
第9回	債権を担保する制度	法定担保、非典型担保の制度の基礎的理解を深める	12月15日(金) 5限(16:50～18:20)
第10回	債権を担保する制度	人的担保制度を中心に学ぶ	1月12日(金) 5限(16:50～18:20)
第11回	民事責任制度	不法行為の成立要件を中心に学ぶ	1月19日(金) 5限(16:50～18:20)
第12回	民事責任制度	特殊の不法行為について学ぶ	2月2日(金) 5限(16:50～18:20)
第13回	時の経過による権利変動	時効制度、取得時効と消滅時効について学ぶ	2月9日(金) 5限(16:50～18:20)
第14回	相続をめぐる法律関係	相続の開始と相続人、相続の効力について学ぶ	2月16日(金) 5限(16:50～18:20)
第15回	相続をめぐる法律関係	相続の承認、放棄、遺言制度について学ぶ	2月23日(金) 5限(16:50～18:20)
テキスト等	基本的には担当者がレジュメ、サブノートを配付する。参考書として民法判例百選Ⅰ～Ⅲ〔第7版〕(有斐閣、2015年)		

2017年度秋学期

刑法各論(担当者:原田 保)

13号館610教室

回	講義内容の概要:主要な犯罪について、構成要件の内容および相互関係の理解を目指す。		開講日・時限
第1回	人身犯罪総説および殺人罪	2編26章～31章	9月25日(月) 5限(16:50～18:20)
第2回	傷害の罪1	2編27章	10月2日(月) 5限(16:50～18:20)
第3回	傷害の罪2	207条および自動車運転死傷処罰法	10月16日(月) 5限(16:50～18:20)
第4回	堕胎の罪	2編29章	10月23日(月) 5限(16:50～18:20)
第5回	遺棄の罪	2編30章	10月30日(月) 5限(16:50～18:20)
第6回	逮捕監禁の罪、略取誘拐の罪	2編31章および33章	11月6日(月) 5限(16:50～18:20)
第7回	名誉に対する罪	2編34章	11月13日(月) 5限(16:50～18:20)
第8回	業務妨害および公務執行妨害罪	2編35章および5章	11月20日(月) 5限(16:50～18:20)
第9回	財産犯罪総説	2編36章～40章	11月27日(月) 5限(16:50～18:20)
第10回	窃盗強盗の罪	2編36章	12月4日(月) 5限(16:50～18:20)
第11回	詐欺恐喝の罪	2編37章	12月11日(月) 5限(16:50～18:20)
第12回	横領背任の罪	2編38章および247条	12月18日(月) 5限(16:50～18:20)
第13回	毀棄隠匿の罪、盗品等に関する罪	2編39章および40章	12月25日(月) 5限(16:50～18:20)
第14回	放火失火の罪	2編9章	1月15日(月) 5限(16:50～18:20)
第15回	偽造の罪(主に文書偽造)	2編16章～19章(主に17章)	1月22日(月) 5限(16:50～18:20)
テキスト等	大谷實『刑法講義各論』(成文堂)		

2017年度秋学期

行政法(担当者: 榊原志俊)

13号館610教室

回	講義内容の概要: 行政法関係判例の分析を通して知識と論理的思考力の向上を図る。	開講日・時限
第1回	CB第1章「行政立法と条例」(第1回)	9月19日(火) 5限(16:50～18:20)
第2回	CB第1章「行政立法と条例」(第2回)	9月26日(火) 5限(16:50～18:20)
第3回	CB第2章「行政処分」(第1回)	10月3日(火) 5限(16:50～18:20)
第4回	CB第2章「行政処分」(第2回)	10月10日(火) 5限(16:50～18:20)
第5回	CB第3章「行政手続」(第1回)	10月17日(火) 5限(16:50～18:20)
第6回	CB第3章「行政手続」(第2回)	10月24日(火) 5限(16:50～18:20)
第7回	CB第4章「行政裁量」(第1回)	10月31日(火) 5限(16:50～18:20)
第8回	CB第4章「行政裁量」(第2回)	11月7日(火) 5限(16:50～18:20)
第9回	CB第5章「行政指導」	11月14日(火) 5限(16:50～18:20)
第10回	CB第6章「行政調査」	11月21日(火) 5限(16:50～18:20)
第11回	CB第7章「実効性確保」	11月28日(火) 5限(16:50～18:20)
第12回	CB第8章「個別法の解釈と行政活動の違法性」	12月5日(火) 5限(16:50～18:20)
第13回	CB第9章「憲法原則と一般的法原則」	12月12日(火) 5限(16:50～18:20)
第14回	CB第10章「情報公開と個人情報保護」	12月19日(火) 5限(16:50～18:20)
第15回	行政救済法(概説)	1月9日(火) 5限(16:50～18:20)
テキスト等	『ケースブック行政法(第5版)』(弘文堂)[上記日程表において「CB」と略す。]	

2017年度集中講義

刑事訴訟法(担当者:梅田 豊、國田武二郎)

13号館610教室

回	講義内容の概要: 刑事手続の基本的な概念と全体構造について概説する。	開講日・時限
第1回	刑事手続概観、捜査の基礎	2月13日(火) 5限(16:50~18:20)
第2回	身体拘束(逮捕・勾留の諸問題)	2月13日(火) 6限(18:30~20:00)
第3回	被疑者の取調べ	2月15日(木) 6限(18:30~20:00)
第4回	物的証拠の収集(捜索・差押え)	2月20日(火) 5限(16:50~18:20)
第5回	物的証拠の収集(検証・鑑定その他)	2月20日(火) 6限(18:30~20:00)
第6回	被疑者の防御(接見交通権)	2月22日(木) 6限(18:30~20:00)
第7回	公訴提起の手続および基本原則(裁判員制度等)	2月27日(火) 5限(16:50~18:20)
第8回	公判手続概説(公判中心主義・口頭主義等)	2月27日(火) 6限(18:30~20:00)
第9回	審判対象(訴因の特定)	3月1日(木) 6限(18:30~20:00)
第10回	審判対象(訴因変更の要否・可否)	3月6日(火) 5限(16:50~18:20)
第11回	証拠法概説(証拠能力と証明力)	3月6日(火) 6限(18:30~20:00)
第12回	伝聞法則の意義	3月8日(木) 6限(18:30~20:00)
第13回	伝聞例外の体系	3月13日(火) 5限(16:50~18:20)
第14回	自白法則	3月13日(火) 6限(18:30~20:00)
第15回	違法収集証拠排除法則	3月15日(木) 6限(18:30~20:00)
テキスト等	テキストは特に指定しない(レジュメ等配付)。刑事訴訟法判例百選の最新版(第10版が4月刊行予定)を参考書とする。	

2017年度集中講義

民事・刑事実務 法曹倫理(担当者: 國田武二郎、浅賀 哲、岩井羊一) 13号館610教室

回	講義内容の概要:	開講日・時限
第1回	要件事実(総論)	2月17日(土) 1限(9:30~11:00)
第2回	要件事実(売買型契約)	2月17日(土) 2限(11:10~12:40)
第3回	要件事実(賃貸借契約)	2月17日(土) 3限(13:30~15:00)
第4回	要件事実(明渡請求)	2月24日(土) 1限(9:30~11:00)
第5回	要件事実(移転登記請求)	2月24日(土) 2限(11:10~12:40)
第6回	民事事実認定1	2月24日(土) 3限(13:30~15:00)
第7回	民事事実認定2	3月3日(土) 1限(9:30~11:00)
第8回	刑事弁護1	3月3日(土) 2限(11:10~12:40)
第9回	刑事弁護2	3月3日(土) 3限(13:30~15:00)
第10回	検察1	3月10日(土) 1限(9:30~11:00)
第11回	検察2	3月10日(土) 2限(11:10~12:40)
第12回	裁判所	3月10日(土) 3限(13:30~15:00)
第13回	刑事事実認定1	3月17日(土) 1限(9:30~11:00)
第14回	刑事事実認定2	3月17日(土) 2限(11:10~12:40)
第15回	法曹倫理	3月17日(土) 3限(13:30~15:00)
テキスト等	司法研修所「新問題研究要件事実」2011年 法曹会、「解説弁護士職務基本規程第2版」日本弁護士連合会弁護士倫理委員会 編著	